



ひろば



令和5年11月29日発行

子どもたちが育てた「ベコニア」

元気を届けたい！ 合同学習発表会

校長 山 美奈子



11月11日(土)、奄美群島日本復帰70周年記念住用へき地保育所・住用小学校・住用中学校合同学習発表会を開催しました。集落放送での呼びかけや隣近所での声掛けのおかげで、予想を上回るほど多くの方々がお越しくださいました。今年度のテーマは『繋～わたしたちの元気 住用の伝統～』。奄美にすむ生き物たちに扮した小学1・2年生のシマグチによるはじめの言葉でスタート。オープニングの小学生全員で踊った軽快でパワフルなチアダンスは、観てくださった方

々に元気を届けることができたと思います。子どもたちは、この日のために、何時間も練習を重ねてきました。ダンスやエイサーの練習、復帰劇のセリフ覚え、方言で歌うシマ唄の練習に、竿踊りにも果敢に挑戦。今年度は奄美復帰70周年ということもあり、全員で取り組んだ「復帰劇」は会場中を感動で包みました。「日本復帰の歌」や「朝はあけたり」の歌も何度も何度も繰り返し練習しました。小規模校の出番の多さを乗り越える子どもたちには本当に感心します。熱心に指導する先生たちと一緒に練習を重ね、本番でやり遂げ、大きな声援と拍手に包まれて、子どもたちは達成感に満ちていました。それはいずれ、大きな自信となり、自分たちの学校や故郷に対する誇りにつながっていくと思います。

今回の学習発表会は地域の方のご協力とご指導の賜物であり、感謝の気持ちでいっぱいです。シマ唄は橋本和昌さん、満香恵子さんに、竿踊りは重田大介さんに、ダンスは和田良子さんに丁寧で心のこもったご指導をいただきました。本番では澤修平さんがハト吹きで会場を盛り上げてくださいました。また、ご来場いただいた皆様からも、温かい感想や今後に向けてのご意見等もいただきました。心より感謝申し上げます。来年は更に内容や取組を充実させ、地域の皆様に子どもたちの頑張っている姿をお届けしたいと思います。ありがとうございました。

ふるさとの 潮の遠音の わが胸に
ひびくをおぼゆ 初夏の雲

与謝野 晶子

私が小学生の頃、闘牛場の観客席の屋根から飛び降りるという、なんとも危険な遊びが流行っていた。面白かったかどうか覚えていないが、きっと度胸比べのようなものだったと思う。小学生が飛び降りるくらいなので、そんなに高くもなかったのだろう。現在徳之島には立派な闘牛場がいくつかあり、この闘牛場は使われていない。勝った牛を乗せたトラックが通ると、みんなワイドワイドと腕を上げたり、指笛を鳴らしたりしていた。徳之島らしい光景。それほどまでに闘牛は身近なものだった。だから、ふるさとといえば闘牛を思い出すのである。

文頭の歌の作者である与謝野晶子は大阪湾の近くの明石市の生まれである。波の音を聞いて育った作者にとって、潮の遠鳴りはいつも心の中に響かせていたのだろう。初夏の空に浮かぶ雲をふと見上げながら波の音を感じているのがわかる。それほどまでに、作者にとってふるさとの波の音の存在は大きいものであるのだ。

万葉の時代からふるさとを思う歌や俳句は多く残されている。ふるさとを思う人の心は、昔も今も変わらないのだろう。

住用っ子たちは、川や深い山に囲まれ、マングローブを間近に見て育っている。いずれ都会に出て、遠くはなれた場所からふるさとを思うとき、何を思い出すのだろうか。この豊かな自然や伝統が子どもたちの心の支えとなり、いつまでも子どもたちの心を温かくしてくれることを願い、ふるさと住用に根を下ろした唯一無二の教育活動をこれからも続けていきたい。

多くのご声援ありがとうございました



11月11日(土)は、奄美群島日本復帰70周年記念住用へき地保育所・住用小・住用中合同学習発表会でした。子どもたちは、これまでシマ唄やダンス、復帰劇など、7つの演目を練習してきました。音楽の時間だけでなく、毎日の朝の会でも歌の練習をしました。また、給食の時間にも「日本復帰の歌」や「朝はあけたり」を聞きながら耳に焼き付けました。復帰劇では当時の様子が少しでも伝わるように、身振りや道具なども工夫しました。皆様の御声援、御来場、御指導のおかげで充実した発表会になりました。

届け、住用っ子の元気 奄美市小・中学校音楽発表会



11月8日(水)は、奄美市の音楽発表会でした。川商ホールの広いステージで「エイサー」を発表しました。キレのある動きと活気のある声で会場を魅了しました。中学生の合唱を鑑賞できたことも良い経験になりました。

読書の秋・読み聞かせ開催



12月の行事予定

【12月】

- 1日(金) 人権教室 講師：満 香恵子さん
- 4日(月) 読書祭り 嘉原先生の読み聞かせ他
- 9日(土) 第2回学校評議員会(道徳参観)
- 22日(金) 2学期終業式、愛のパトロール
- 25日(月) 門松作り
- 29(金)～1月3日(水) 年末年始のため休業

11月15日(水)に、低学年は金城先生、中学年は山校長先生、高学年は峯崎先生による学級毎の読み聞かせが行われました。また、11月27日(月)に、和田さん(4～6年生)と備前さん(1～3年生)による読み聞かせも行われ、子どもたちにとって読書にふれる良い機会となり、喜ぶ顔も見られました。

12月4日(月)は、13:55から多目的ホールにて読書祭りを計画しています。校区の皆様もお誘い合わせの上、ぜひ住用小学校へお越しください。

